

第8回 生涯学習推進大会「まなびすと久喜」について（大会概要と反省）

1 大会の趣旨・基本方針

【 趣 旨 】

市民に広く生涯学習の楽しさや素晴らしさを体験していただくと共に、日頃の学習活動の成果を発表する場として、また共に学ぶ喜びを通して、市民全体の生涯学習意欲を喚起し、新たな「まちづくり創造」へ寄与することを目的に開催します。

【 基本方針 】

- (1) 市民が企画し、運営する「市民参加型」にて体験できる場の大会とします。
- (2) 子どもから高齢者まで、誰でも参加できる、楽しめる大会とします。

- 2 日 時 平成30年2月3日（土）、2月4日（日）
- 3 会 場 栗橋文化会館（イリス）並びにB&G海洋センター（屋外及び全館）
- 4 主 催 久喜市生涯学習推進会議・第8回「まなびすと久喜」実行委員会
- 5 後 援 久喜市教育委員会
- 6 大会テーマ

第8回「まなびすと久喜」テーマ（決定）

「紡（つむ）ぐ絆 ～過去・現在・未来～」

- 7 組 織 大会本部―幹事会―実行委員会

8 開催内容

- 第1日目 2月3日(土)
 - 8:40 実行委員打合せと準備、イベント協力者との打合せ
 - 13:00 開会式・主催者挨拶・来賓祝辞
 - 13:30 まちづくりフォーラム開始
 - <講演会「基調講演 久喜市教育長 柿沼光夫氏」>
 - <パネルディスカッション> 司会者 平 忠昭氏
 - パネラー ・大谷 宥仁氏 ・土屋 献一郎氏
 - ・酒井 園実氏 ・中里 裕貴氏
 - 16:00 第1日目終了
- 第2日目 2月4日(日)
 - 8:40 実行委員打合せと準備、各フロアのイベント準備
 - 10:00 各フロアイベント開始
 - <ステージ・ホール まなびすと発表会>
 - <1Fエントランスホール ふれあい喫茶等>
 - <2Fフロア 体験コーナー・展示コーナー等>
 - ※各フロア 久喜市の生涯学習紹介
(市民大学・高齢者大学等)、テーマに関連した自主企画、ゆうゆうプラザ紹介
 - <B&G体育館 体験コーナー等>
 - <屋外 焼きそば・手打ち蕎麦等>
 - 15:30 終了と後片づけ（後片づけは終了時間後に行います）
 - 17:00 打ち上げ会（別会場）

- 9 来場者数 推定 約3200人
*実行委員及びボランティアを除く

10 実施後における振り返り・反省点

(1) パネルディスカッション

- ・講師（久喜市・柿沼教育長）の基調講演は良かった。
- ・パネラーの人選には今後十分考慮を必要とするが、パラリンピック候補の女性は好評であった。

(2) 会場について

- ・利用できる部屋数が少なく、イベント等の割り振りに苦労した。
- ・会場の館長をはじめスタッフの協力体制が良く、スムーズな運営ができた。
- ・会場が離れていたが、動線の工夫でほぼ解消できた。
- ・現地での十分な調査（電力や配置場所）が、より必要であった。

(3) 当日ボランティアについて

- ・もっと早い段階で高大生との打ち合わせを実施すれば、最終実行委員会に参加していただけて、大会の内容をより具体的に説明できた。
- ・高校生の参加が非常に多く、大きな戦力となって活躍してくれた。

(4) イベント全般について

- ・割り振りに苦労したが、結果的に適所に配置することができ、集客力に繋がった。
- ・地元の方々の協力があり、多忙ではあったが和気あいあいの中で実施できた。

(5) その他・全般

- ・機材等の搬入・搬出に生涯学習課職員や校友会OBらの協力を得て、手際よく作業できた。
- ・実行委員の人数が少なく、作業内容が多岐に渡り多忙を要した。今後、人員確保の方策を考える必要がある。
- ・経験不足の実行委員にサポートするメンバーが寄り添い、実践を経験させることで今後の活動に活かせることができるようになった。
- ・初めての会場で、事故や怪我もなく成功裡に終わった事が最大の良い点であった。